

NPO法人 家庭的保育全国連絡協議会 平成 28 年度家庭的保育 現任研修

実施要綱



1. 趣旨

国の「家庭的保育者等研修事業実施要綱」では家庭的保育者の資質の向上等を図るため、必要な知識や技能の習得を目的とした研修について、すべての家庭的保育者を対象として年1回（分割して実施可）研修を実施することとしています。当協議会ではこの要綱に沿い、家庭的保育者の実情を踏まえた現任研修を実施しています。

本研修の特徴

- 1) 国の規定する7科目計18時間の現任研修（下段参照）を網羅する研修内容です。
- 2) 本研修の講師陣は、各分野の専門家により構成されています。
- 3) 家庭的保育者がお互いの実践を通じて学びあうことを目的として、家庭的保育者からの実践報告や保育者同士の語り合いの時間を多く取り入れるように計画しています。
- 4) 家庭的保育者のほか、家庭的保育に関わる方や関心をお持ちの方も参加できます。

2. 主催

NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会 理事長 水嶋 昌子

〒241-0005 神奈川県横浜市旭区白根4-3-8

FAX 045-489-6115

Mail info@familyhoiku.org

http://www.familyhoiku.org/

後援 厚生労働省

3. 対象

家庭的保育者 家庭的保育補助者 家庭的保育支援者 巡回指導員 行政担当者

地域型保育・類似事業の保育者 保育所職員 ほか、家庭的保育に関心のある方ならどなたでも参加できます。

4. 定員

関東会場 全9講座 定員80名

関西会場 全2講座 定員40名

5. 受講料

1講座 2,500円（関東講座9、関西講座10は無料）

6. 受講修了証の発行

各講座修了時に、参加者には受講修了証をお渡します。なお、遅刻・早退が1時間を超える場合は受講修了証をお渡しすることができません。

7. お問い合わせ先

NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会

研修事業部（尾木）

電話 03-3714-1419

ファックス 03-3712-8513

メール kenshu@familyhoiku.org

<参考>家庭的保育者等研修事業実施要綱による
現任研修（すべての家庭的保育者 対象）

	科目	時間数
A	最近の児童福祉行政	1時間
B	家庭的保育の運営・管理	2時間
C	子ども（3歳未満児）の心身の発達と保育	3時間
D	子ども（3歳未満児）の健康管理	3時間
E	子ども（3歳未満児）の栄養管理	3時間
F	子ども（3歳未満児）の安全と環境	3時間
G	保護者理解と対応	3時間
	合計	18時間

自治体で実施される研修なども含めて、上記の内容がカバーされるように、毎年研修を受講しましょう。

8. 研修日程及び研修テーマ

<関東会場>

講座番号	日程	ガイドライン科目	テーマ 及び 講師	会場・受講料・申込締切日
1	平成 28 年 6 月 18 日(土) 14 時～17 時	C 子どもの 心身の 発達と 保育	発達初期の愛着形成のための遊び方 日本で伝承されてきた子育て唄遊びなどを用いて、子どもとの愛着形成を図る方法を理論と実技を交えて学びます。 永田 陽子 (北区子ども家庭支援センター育ち愛ほっと館 専門相談員)	* 会場: 全理連ビル (JR山手線・総武線・都営地下鉄大江戸線「代々木」すぐ) * 受講料: 2500円 * 定員: 80名 * 申込締切日: 平成 28 年 6 月 13 日(月)
2	平成 28 年 7 月 31 日(日) 9 時半～12 時半	E 子どもの 栄養 管理	子どもの食と栄養 3 歳以下の子どもの食や栄養について基本を学ぶと共に、食物アレルギーに関する情報等にも触れていただきます。 堤 ちはる (相模女子大学教授)	* 会場: 大田区産業プラザpio (京浜急行線「京急蒲田」徒歩 3 分 または JR「蒲田」徒歩 13 分) * 受講料: 2500円 * 定員: 80名 * 申込締切日: 平成 28 年 7 月 22 日(金)
3	平成 28 年 7 月 31 日(日) 13 時半～16 時半	G 保護者 理解と 対応	家庭的保育における保護者支援を考える 保護者支援で大切にすべき基本姿勢を確認した上で、家庭的保育における保護者支援の留意点について学びます。 橋本 真紀 (関西学院大学教授)	* 会場: 大田区産業プラザpio (京浜急行線「京急蒲田」徒歩 3 分 または JR「蒲田」徒歩 13 分) * 受講料: 2500円 * 定員: 80名 * 申込締切日: 平成 28 年 7 月 22 日(金)
4	平成 28 年 9 月 4 日(日) 9 時半～12 時半	D 子どもの 健康 管理	大人から子どもへつなぐ健康の視点 子どもの心身の健康を保障するために必要な視点について学びましょう。 井狩 芳子 (和泉短期大学教授)	* 会場: 中小企業会館 (東京メトロ有楽町線「銀座一丁目」徒歩 1 分 または 銀座線「銀座」徒歩 7 分) * 受講料: 2500円 * 定員: 80名 * 申込締切日: 平成 28 年 8 月 26 日(金)
5	平成 28 年 9 月 4 日(日) 13 時半～16 時半	C 子どもの 心身の 発達と 保育	1 歳児保育を考える 1 歳児の特徴を捉え、1 歳児の保育のあり方を考えましょう。 星 順子 (東洋英和女学院大学准教授)	* 会場: 中小企業会館 (東京メトロ有楽町線「銀座一丁目」徒歩 1 分 または 銀座線「銀座」徒歩 7 分) * 受講料: 2500円 * 定員: 80名 * 申込締切日: 平成 28 年 8 月 26 日(金)
6	平成 28 年 11 月 13 日(日) 9 時半～12 時半	B 家庭的 保育の 運営・ 管理	家庭的保育と個人情報 -変わる個人情報保護のしくみ マイナンバー制度なども含め、個人情報保護について理解を深めましょう。 山本 伊都子 (有限会社福祉事務企画 認定プライバシーコンサルタント)	* 会場: 大田区産業プラザpio (京浜急行線「京急蒲田」徒歩 3 分 または JR「蒲田」徒歩 13 分) * 受講料: 2500円 * 定員: 80名 * 申込締切日: 平成 28 年 11 月 4 日(金)

本研修のミッション

- 1 家庭的保育の質の向上
- 2 専門的学びの共有化
- 3 保育者同士の学びあいを大切に

講座番号	日 程	ガイドライン科目	テーマ 及び 講師	会場・受講料・申込締切日
7	平成 28 年 11 月 13 日(日) 13 時半～15 時半	A 最近の 児童 福祉 行政	家庭的保育者として身に付けたい 専門性 — 保育マインド 「保育マインド」の意義を学び、心と身体の健康や、子どもを愛し、理解し尊重する姿勢の真の意味を理解しましょう。 網野 武博(東京家政大学特任教授)	* 会場: 大田区産業プラザpio (京浜急行線「京急蒲田」徒歩 3 分 または JR「蒲田」徒歩 13 分) * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成28年11月4日(金)
8	平成 29 年 2 月 5 日(日) 9時半～12 時半	F 子どもの 安全と 環境	子どもを預かる現場における リスク・マネジメントとコミュニ ケーション 安全確保をより万全なものとするために、今 行っている取組を見直す機会としましょう。 掛札 逸美 (NPO 法人保育の安全研究・ 教育センター代表)	* 会場: スクエア荏原 (東急目黒線「武蔵小山」または 東 急大井町線「戸越銀座」徒歩 10 分) * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成29年1月27日(金)
9	平成 29 年 3 月 12 日(日) 10 時半～12 時	F 子どもの 安全と 環境	家庭的保育の安全講習会 家庭的保育を行う上で必ず押さえておきたい SIDS への対応や窒息死回避の安全対策につ いて、一度は必ず受講されることをお勧めし ます(平成 28 年 3 月に実施した内容と一部重 なります) リピーターも多い講座です。 NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会	* 会場: 大田区産業プラザpio (京浜急行線「京急蒲田」徒歩 3 分 または JR「蒲田」徒歩 13 分) * 受講料: 無料 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成29年3月3日(金)

<関西会場>

講座番号	日 程	ガイドライン科目	テーマ 及び 講師	会場・受講料・申込締切日
10	平成 28 年 10 月 23 日(日) 10 時～11 時半	F 子どもの 安全と 環境	家庭的保育の安全講習会 家庭的保育を行う上で必ず押さえておきたい SIDS への対応や窒息死回避の安全対策につ いて、一度は必ず受講されることをお勧め します(平成 27 年 10 月に実施した内容と一 部重なります)。 NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会	* 会場: 京都テルサ JR 京都駅(八条口西口) 徒歩 15 分 近鉄東寺駅・地下鉄九条駅徒歩 5 分 * 受講料: 講座 10 無料 講座 11 2500円
11	平成 28 年 10 月 23 日(日) 12 時半～15 時半	C 子どもの 心身の 発達と 保育	発達初期の愛着形成のための 遊び方 日本で伝承されてきた子育て唄遊びなどを用 いて子どもとの愛着形成を図る方法を理論と 実技を交えて学びます。 永田 陽子(北区子ども家庭支援センター 育ち愛ほっと館 専門相談員)	* 定 員: 各講座 40名 * 申込締切日: 平成28年10月14日(金)

9. 申込方法

事前申込み制です。受講料のお振り込みをもって予約完了とします。

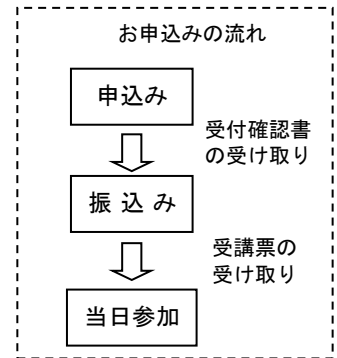
- (1) 別紙の申込み用紙に必要事項をご記入後、ファックス、メール、郵送などの方法でお申込み下さい。なお、電話での申込みは受け付けかねます。

申込みは複数講座を一括して申込みすることも、1講座ずつ申込みすることもできます。

1講座ずつ申し込まれる場合は、申込書をコピーしてお使いください。

申込書はホームページからもダウンロードすることができます。

<http://www.familyhoiku.org/>



申込先

NPO法人家庭的保育全国連絡協議会 研修事業部

ファックス 03-3712-8513 メール kenshu@familyhoiku.org

郵送の場合 〒152-0004 目黒区鷹番1-13-20-202 子どもの領域研究所内

- (2) 申込書受付後、受付確認書をお送りします。確認書に記載されている受講料を指定の金融機関に指定期日までに振り込み下さい。指定期日までに受講料のお振り込みがない場合は、キャンセルとみなします。

(3) 受講票の送付

各講座開催日の10日前までには受講票及び会場案内などの詳細をお送りします。受講票は受付時に提示が必要な場合がありますので、必ずお持ち下さい。講座によっては、事前アンケートなどの提出物がある場合もあります。

- (4) 申込みが定員に達した場合は、受付を締め切ります。

受付締切講座については、ホームページ(<http://www.familyhoiku.org/>)で確認していただけます。

- (5) 自治体が研修費用を負担する場合の支払い方法については、ご相談ください。

10. キャンセルについて

お申込み後、諸事情によりキャンセルをする場合は速やかに文書でお知らせ下さい(ファックス、メール可)。

その際、返金を希望されるか、他の講座に振り替えを希望されるかをお知らせください。

事前(研修実施日の前日まで)に研修事業部へキャンセルを申し出ていない場合は、返金は致しかねます。

返金の場合は、振込手数料を引いて返金させていただきます(振込先がゆうちょ銀行の場合は振込手数料は不要です)。

ご不明な点はお問い合わせください。

NPO法人 家庭的保育全国連絡協議会 は、家庭的保育者をつなぐ全国的な組織です。

- 家庭的保育の普及・発展を通して、地域の子育て支援に資することを目的としています。
- 家庭的保育者が手を取り合い、より良い家庭的保育事業となるように努めています。
- 家庭的保育を創設・推進してきた国や自治体と協力関係を結んでいます。
- 研修などを通じて家庭的保育の質の向上を図っています。
- 公的な保育の一環として家庭的保育を行う個人・団体のネットワークとして、活動しています。

問合せ・連絡先 〒241-0005 横浜市旭区白根 4-3-8 Fax 045-489-6115

ホームページ <http://www.familyhoiku.org/>